

千葉市科学館 春・GWの企画展



私たちの便利な生活の裏には、数多くの実験の積み重ねが存在します。

今回の企画展では、そんな「実験」をテーマに、自ら手や頭を動かしてやってみることの大切さに気付いてもらうことを目的としています。
学校の理科室でおなじみの器具から、研究室で使用する珍しい器具まで、実験にまつわる道具が勢ぞろいします。

その他、多種多様なワークショップを開催し、気軽に「実験」を楽しむことができる展示となっています。

概要

タイトル: 春・GWの企画展 「ようこそ! きぼーる実験室 ~道具から始まる実験の世界~」

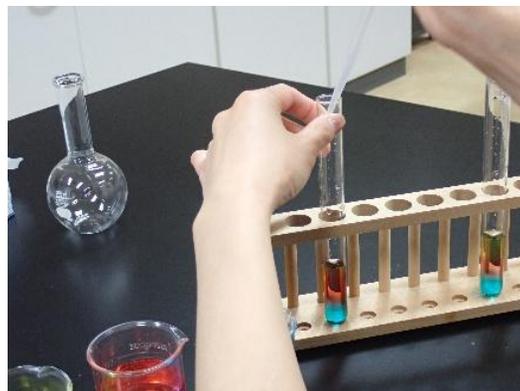
会 期: 2026年3月20日(金・祝)~5月6日(水・休) ※会期中の休館日4月21日~4月24日

時 間: 9:00~17:00

会 場: 千葉市科学館 7階企画展示室

料 金: 大人800円、高校生450円、小中学生250円(常設展示観覧含む)

主 催: 千葉市科学館



展示構成

1. 見てみて！実験道具

学校や研究所などで使われているさまざまな実験道具を展示します。
見慣れたものから、珍しいものまで・・・



2. 使って！実験道具

触って体験できる申し込み不要のワークショップです。

4種類いずれかランダムで毎日開催
(当日の実施メニューは会場でご確認下さい)

- * カラフル試験管実験・・・比重の異なる色水がきれいに層になっていく様子を観察しよう！
- * プチプチ人エイクラ・・・スポイトを使ってカラフルな人エイクラをつくろう！（※食べられません）
- * 上皿天びんで重さをはかろう・・・上皿天びんの仕組みや使い方を知ろう！
- * めざせ！ピンセットの達人・・・ピンセットを使って細かい物を掴んで移動させよう！



これも科学？チャレン実験！

「巨大だるま落とし」や「空気砲体験」など、
ダイナミックな実験も行います。

実験の他にも・・・

理科でおなじみの生き物たちの様子を見ることができる「ミニミニ生物室」や、
白衣を着て研究者になりきれのフォトスポットも登場します。

関連イベント

* ガラス管でマドラーを作ろう

3月30日(月)、31日(火) ①11:00～12:00 ②14:30～15:30

* 試験管ハーバリウム～小さな植物標本～

4月18日(土)、19日(日) ①11:00～11:45 ②14:30～15:15

* わくわく！サイエンスショー祭

科学館スタッフによる楽しいサイエンスステージ！

5月3日(日) 開催時間はホームページをご確認ください。



※記載内容は都合により変更することがあります。イベントの詳細は千葉市科学館ホームページをご覧ください。

取材・掲載に関するお問い合わせ

千葉市科学館 広報担当 TEL: 043-308-0511(代表) / Mail: press@kagakukanQ.com

千葉市科学館ホームページ <https://www.kagakukanq.com/>